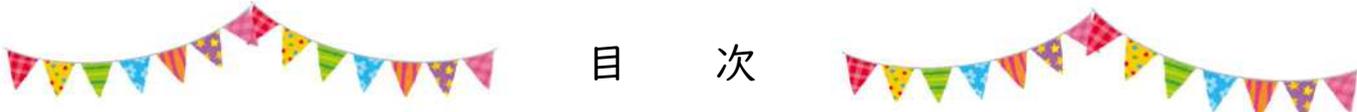


令和7年度

多文化の環境で育ち合う幼児教育の在り方
～受け止め合う心を育むための関わりを考える～

事例集





目 次

はじめに	3
本事例集の見方	4

1 母語でつながる

事例1	「うん。かわいいでしょ！」	5
	～うれしい気持ちを母語で伝えて 心のつながりを～	
事例2	「手を洗ったら、ごはん」	7
	～友達からの母語での声掛けで前向きに～	
事例3	「スペイン語が話題になっている」	9
	～友達に母語を知ってもらうことのうれしさ～	

2 遊びでつながる

事例4	「きらきらぼし」	11
	～歌でつながるうれしさ、楽しさ～	
事例5	「助けて!」「待ってて!」	13
	～参加しやすい遊びから人と触れ合う楽しさを～	
事例6	「このお話、知ってるよ!」	15
	～絵本を友達と共有するうれしさ～	

3 文化の違いへの理解からつながる

事例7	「僕のランチ」	17
	～互いの文化の違いを受け入れる～	
事例8	「箸を使わないの?」	19
	～多様な生活スタイルを知る機会を大切に～	

4 保護者とつながる

- 事例 9 「僕の国の旗だよ」・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
～母国を大切にしたい環境づくりにより安心感を～
- 事例 10 「母国が同じ保護者同士の関わり」・・・・・・・・ 23
～言葉が通じることの安心感～
- 事例 11 「韓国語講座で和気あいあい」・・・・・・・・ 25
～言語の成り立ちを知り、保護者同士の関心が高まる～

5 小学校とつながる

- 事例 12 「学校ってこんなところ」・・・・・・・・ 27
～事前体験を繰り返し、安心して1年生に～

エピソード（成長した子供たちの姿～小学校・中学校編～） ・・・ 29

園の生活や行事で活用できるイラスト・カット集 ・・・ 31

おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

令和6・7年度愛知県幼児教育研究協議会・専門部会委員名簿 ・・・ 37

愛知県幼児教育研究協議会のあゆみ・・・・・・・・ 39

はじめに

私たちは様々な出自や個性をもった人々がその多様性を活かしつつ共に暮らす『共生社会』に生きています。でも、これは今に始まったことではありません。

例えば、子供たちが楽しみにしている年中行事。お正月のお年玉、バレンタインデー、ひな祭り、端午の節句、七夕、盆踊り、お月見、ハロウィン、クリスマス、大晦日の除夜の鐘。この中でお年玉と盆踊りは日本生まれの風習のようですが、他はすべて日本以外の国に起源をもつと言われています。しかも、バレンタインデーに大好きな人にチョコレートを贈ったり、端午の節句には大空に鯉のぼりをあげたり、ハロウィンを何でもありの仮装大会にしてしまったりと、日本独自のユニークなアレンジを加えて私たちの文化の中に定着させてきました。

国際化が加速する現在、幼児教育施設に通う外国籍の子供も増加しています。愛知県内の幼児教育施設のうち、実に8割近くの施設に外国籍等の子供が在籍していることが、本協議会で行った調査で明らかになりました。ベトナム語やポルトガル語を始め、10を超える言語を母語とする国や地域で生まれた子供たちです。

日本の文化圏で生まれた子供たちと、それとは異なる文化圏で生まれた子供たちが、共に遊び、共に学ぶ世界がどんどん広がっています。その中で暮らす子供たちは、これからどんな新しい文化を創っていってくれるのでしょうか。異なった文化や風習が混ざり合い溶け合って、今を生きる私たちには想像もつかないような素敵な文化が、これからの未来社会にきっと生まれてくることでしょう。

子供たちのもつ多様性を伸ばし合い、お互いに豊かな影響を与えるような、そんな幼児教育を提供するための一助としてこの事例集を活用していただけることを、委員一同、心より願ってやみません。

令和8年3月

愛知県幼児教育研究協議会
会長 山口 雅史



本事例集の見方

目次

事例 ○ タイトル ~サブタイトル~ ◇歳児 ○月 (在日△△月)

当該幼児の年齢、その姿が見られた時期 (当時の在日期間)

こんな時、どうするの? 当該幼児や保護者が困り感を抱える場面

こんなきっかけみつけたよ! 子供同士が気付いたり学んだりする機会と捉えた場面

* に保育者の思いやねらいを表記しているものもあります。

こうしたよ!

- 上記の場面における保育者の関わり
- 環境の構成
- 子供の姿 (表情、仕草、つばやき等も含む)

等

- 保育者の意図
- 保育者の関わりによって変容した子供の姿や思いの読み取り

等

ここが大事!

事例を通して伝えたい、大切なポイントを簡潔にまとめています。

コラム または 教材の紹介

外国籍等の子供の保育に関連する情報や小学校での取組、保育の中で活用しやすい教材を紹介しています。

*本事例集において、**外国籍等の子供**とは、国籍に関わらず、父・母のいずれか、又は、両方が外国にルーツをもっている子供のことを指します。



◎令和6年度愛知県幼児教育研究協議会において、今年度と同様の協議題のもとに、本事例集につながる調査や研究を実施し、リーフレットにまとめています。こちらも、是非ご活用ください。



*令和6年度作成リーフレット